

行政と

復興に関わるNPO等多様な主体の活動の
理解・連携連続交流会 -きっかけ・つながりづくり-

行政とNPO等多様な主体との
協働によるまちづくりについて

日時・場所

2018年12月20日(木) (申込み〆切 12/13(木)17:00)

13:30 ~ 17:00 (受付開始 13:00)

浪江町地域スポーツセンター 大会議室

対象

福島県浜通り等地域のまちづくりに携わる自治体職員、まちづくり会社職員、まちづくりに携わるNPO等(商工会議所、商工会、地縁組織及び任意団体含む)職員、まちづくりに関心のある一般市民。

プログラム

開会挨拶

第1部 まちづくり会社からの事例発表 (14分×5)

福島県浜通りにおいて設立されている「まちづくり会社」5団体に登壇いただき、設立経緯、活動内容、現時点までの成果と課題、今後の展望等について発表していただきます。

- ① (一社) ならはみらい
業務部係長 平山 将士 氏
- ② (一社) とみおかプラス
事務局次長 川崎 恵一 氏
- ③ (一社) おおくままちづくり公社
事務局長 愛場 学 氏
- ④ (一社) まちづくりなみえ
事務局次長 菅野 孝明 氏
- ⑤ (一社) 葛尾むらづくり公社
復興支援員 猪狩 聡恵 氏

質疑応答 (20分)

第2部 他県からの事例発表 (30分×2)

行政とNPO等多様な主体によるまちづくりに係る好事例について、福島県外の登壇者から発表していただきます。各団体から活動内容、どのようにして行政と上手く協働できるようになったのかその経緯・苦労・工夫した点、現時点までの成果と課題、今後の展望等について発表していただきます。

- ① (一社) 雄勝花物語
共同代表 徳水 博志 氏
- 質疑応答 (15分)
- ② NPO法人きらりよしじまネットワーク
事務局長 高橋 由和 氏
- 質疑応答 (15分)

閉会挨拶

交流会 (閉会后~)

登壇者と参加者、参加者同士での交流会です。
連携・協働のためのつながりづくりに是非ご参加ください。

【開催目的】

行政とNPO等多様な主体の理解、連携・協働を促し復興を加速させていたくため、双方の話し合いのきっかけづくり、つながりづくりを目的とした互いに学び合う交流会を昨年度からシリーズ化して開催しています。

第4回ではテーマを「まちづくり」とし、福島県浜通り等地域においてまちづくりに携わる方をメイン対象として、これからのまちづくりに役に立つような事例の情報提供を行うとともに、まちづくりに携わる方同士のつながりを形成することを目的として開催します。

お問い合わせ

復興庁ボランティア・公益的民間連携班

TEL : 03-6328-0274

共催 復興庁、一般社団法人ふくしま連携復興センター、特定非営利活動法人ジャパン・プラットフォーム
東日本大震災支援全国ネットワーク

後援 福島県、田村市、南相馬市、川俣町、広野町、楡葉町、富岡町、川内村、大熊町、双葉町、
浪江町、葛尾村、飯館村、いわき市、相馬市、新地町

第1部 まちづくり会社からの事例発表

(一社) ならはみらい <http://narahamirai.sakura.ne.jp>

2016年6月設立。楢葉町のまちづくり会社。震災を機に一度はゼロになった町で、戻った方、戻ることができなかった方、新たに暮らし始めた方、様々な立場の方を対象に町民主体のまちづくりの実現を目指す。「きずな」「安心」「活力」の再生と新生が基本理念。新たなムーブメントを起こす触媒的な役割を担う。

(一社) とみおかプラス <https://tomioka-plus.or.jp/>

2017年1月設立。町内外のあらゆる人々の「つながり」を土台として富岡の「未来に向けたまちづくり」を主導する民間主体の団体。

(一社) おおくままちづくり公社 <https://www.okuma-machizukuri.or.jp/>

2017年10月設立。大熊町の復興・再生をサポートすることを基本理念として、「つくる・つなぐ・つたえる」の3つの役割を果たすため、町と協力連携しながら、不動産関連事業とふるさと絆づくり事業に取り組む。来年度は町内の一部避難指示が解除予定のため、今後は町内事業にも力を入れていく。

(一社) まちづくりなみえ <http://www.mdname.jp/>

2018年1月設立。一部地域の避難指示解除後、協働のまちづくりを実現するために、美しいふるさとづくり、地域活動の活性化、若者から高齢者までが活躍できる場の創出、観光・交流の活性化および町の情報発信等を目的として活動。将来的には交流・情報発信拠点(道の駅)の管理・運営を担っていく。

(一社) 葛尾むらづくり公社 <http://katsurao-kosya.or.jp/>

2018年3月設立。「場所を通じて人と人を繋ぐことによる賑わい・活力の創出」を基本理念とする。本年5月には村民の拠り所や村外の方々への情報発信の場となる葛尾村復興交流館あぜりあの運営管理、7月からは帰村者の雇用の受け皿となる草刈りを中心とした村民参加型事業を展開。

【申込み・問い合わせ先】

復興庁ボランティア・公益的民間連携班

TEL

☎ 03-6328-0274

FAX

📠 03-6328-0299

E-mail

✉ i.volunteer@cas.go.jp

郵送

〒100-0013

東京都千代田区霞が関3-1-1

中央合同庁舎4号館10階

第2部 他県からの事例発表

徳水 博志 氏 (一社) 雄勝花物語 共同代表



1953年生まれ。元小学校教員。震災後に(一社)雄勝花物語を妻と設立、共同代表。地域復興のために石巻市と連携して「北限のオリブ」を栽培中。「石巻市北限オリブ研究会」副会長。石巻市教育委員会社会教育委員。東北工業大学非常勤講師。著書『震災と向き合う子どもたち』2018年、新日本出版社。その他多数。

<http://ogatsu-flowerstory.com/>

高橋 由和 氏 NPO法人きらりよしじまネットワーク 事務局長



2007年にNPO法人設立。地域づくりの在り方を見直し、住民ワークショップを取り入れた合意形成を推進。地域全世帯加入のNPO法人として持続可能なまちづくりに挑む。これまで「地域づくり総務大臣表彰」等多数受賞。総務省「過疎問題懇談会」委員等多数歴任。山形県地域活動支援アドバイザー。東北大学や山形大学で講師も務める。

<http://www.e-yoshijima.org/>

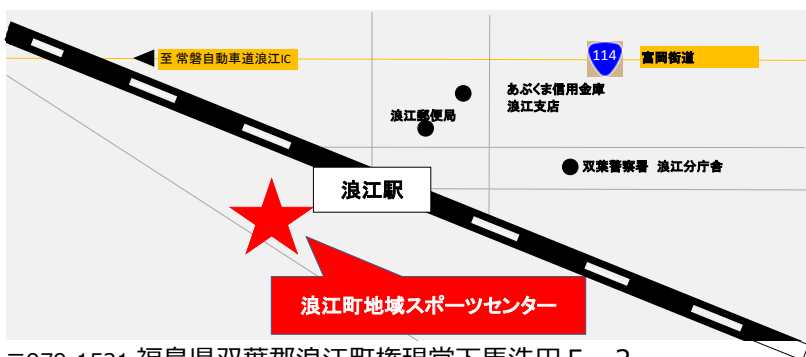
参加申込書 FAX、E-mail、郵送のいずれかの方法によりお申込みください。

ふりがな 氏名		性別		年齢	
電話番号		FAX			
住所	〒				
メールアドレス					
職業	1. 公務員 3. NPO 5. 任意団体 7. 自営業 9. 学生	2. 社会福祉協議会 4. 商工会議所・商工会 6. 会社員 8. 大学関係 10. その他()	所属		
質問					

※ 託児希望の場合には、12月6日(木)までにご相談ください。

※ ご記入いただいた個人情報は、当交流会実施の目的以外には使用いたしません。なお、当日、参加者名簿を配布させていただきます。

アクセス



〒979-1521 福島県双葉郡浪江町権現堂下馬洗田 5-2

(浪江駅から徒歩6分)

